

Windows10 のスクリーンショット

改訂 2017/09/21 「Microsoft Office2010 以降」に部分を追加

Web で検索した結果の画像を残したいということがあるのではないのでしょうか。

画面に映されている内容をデータに残しておく方法としてスクリーンショットがあります。

Windows7 以前からスクリーンショットの方法はいくつかありましたが、改めて Windows10 でのスクリーンショットの方法を書いておきます。

「PrintScreen」(ショートカット)

押すと全画面がクリップボードに保存される。キャプチャーを画像として保存するには、Paint アプリなどにペーストする。

「Alt」+「PrintScreen」(ショートカット)

押すと最前面のウィンドウがクリップボードに保存される。キャプチャーを画像として保存するには、Paint アプリなどにペーストする。

「Windows」+「PrintScreen」(ショートカット)

押すと全画面が自動的に「ピクチャ」フォルダの中の「スクリーンショット」フォルダーに保存される。

「Windows」+「Shift」+「S」(ショートカット)

押すと画面が白くなり、ドラッグしてキャプチャーする範囲を指定し、指を離せばクリップボードに保存される。キャプチャーを画像として保存するには、Paint アプリなどにペーストする。

Snipping Tool (アプリ)

Windows アクセサリに入っているアプリ。クリップボードに保存される。

クリックすると画面上に小さいツールバーが出てくる。

左より (バージョン 10.0.15063.0 Windows のバージョンは 1703 の場合)

新規作成

モード

遅延

キャンセル

オプション

とあり、キャプチャーを撮るときは「新規作成」を選択する。

モードの右側に▼マークがあり、クリックすれば

自由形式の領域切り取り、

四角形の領域切り取り、

ウインドウの領域切り取り、

全画面領域切り取りの

4つのキャプチャ方法が選べる。

右クリックで表示されていたメニューは「新規作成」をクリックすると消えるため、右 Microsoft クリックメニューはそのままではキャプチャできない。

そのときは「遅延」機能でキャプチャを取る時間を遅くすることにより解決できる。

方法は、「遅延」で1秒から5秒まで指定した後「新規作成」をクリックし、切り取りを行う。

Microsoft Office2010 以降

Microsoft Office2010 以降のワード、エクセル、パワーポイント、ワンのノートではコマンドでスクリーンショットが使用できます。

スクリーンを選択できる状態になっても「Esc」キーをクリックするか、画面をクリックすると選択状態を解除できます。

ワード

挿入場所にカーソルを持っていき、「挿入」タブの「図」グループにある「スクリーンショット」をクリックし、表示されたボックスの下部にある「画面の領域」をクリックすると、ワードのウィンドウは最小化され、現れた画面全体が切り取り対象となり、ドラッグしてキャプチャーする範囲を指定し指を離せば、カーソル位置に切り取った画面が挿入される。

エクセル

挿入場所のセルをアクティブにし、「挿入」タブの「図」グループにある「スクリーンショット」をクリックし、表示されたボックスの下部にある「画面の領域」をクリックすると、エクセルのウィンドウは最小化され、現れた画面全体が切り取り対象となり、ドラッグしてキャプチャーする範囲を指定し指を離せば、アクティブセルに切り取った画面が挿入される。

パワーポイント

挿入したいスライドをアクティブにし、「挿入」タブの「画像」グループにある「スクリーンショット」をクリックし、表示されたボックスの下部にある「画面の領域」をクリックすると、パワーポイントのウィンドウは最小化され、現れた画面全体が切り取り対象となり、ドラッグしてキャプチャーする範囲を指定し指を離せば、アクティブスライドの中ほどに切り取った画面が挿入される。

ワンのノート

挿入したいページをアクティブにし、カーソルを持っていき、「挿入」タブの「画像」グループにある「画面の領域」をクリックすると、ワンのノートのウィンドウは最小化され、現れた画面全体が切り取り対象となり、ドラッグしてキャプチャーする範囲を指定し指を離せば、アクティブページのカーソルの位置に切り取った画面が挿入される。タスクバーにあるワンのノートのアイコンを右クリックし表示されたボックスの「画像領域の取り込み」をクリックすると、「挿入」タブの「画像」グループにある「画面の領域」をクリックしたと同様にできる。